

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)の  
メールマガジン第126号をお届けします。ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. これからの活動情報【重要:当法人第11回理事会・総会6/17(水)】
3. コラム『サウジアラビアより』住友化学株式会社 島津 正憲 氏

---

1. トピックス

---

◆NPO法人GLEA第11回理事会・総会【6月/Web】

<2. これからの活動情報>をご覧ください。

◆国際交渉コンペティション

7/7(水)～7/11(土)モンタナ州モンタナ大学にて行われる予定の国際交渉コンペティションは中止になりました。

◆NPO法人GLEA年会費のお願い

4月末に会員の皆様宛てに「令和2年度会費のお願い」を送信させていただいております。  
会員の皆様には、本年度も是非ご協力のお力添えをいただければ幸いです。

---

2. これからの活動情報

---

◆NPO法人GLEA第11回理事会・総会【6月/Web】

・Zoomミーティングにて次の要領で開催します。なお、開催通知は9日(火)にお送りする予定です。

○理事会

6/17(水) 15:00～15:50

○総会

同日 16:00～16:50

◆第19回大学対抗交渉コンペティション

日時:2020年11月14日(土)・15日(日)

場所:上智大学

---

3. 今月のリーダーシップ情報【コラム/column】

---

住友化学株式会社

島津 正憲 氏

『サウジアラビアより』

私が赴任しておりますサウジアラビアは、4月24日から約一か月間、年に一度のラマダン(断食月)となります。この期間、一般的に日の出から日没まで一切の飲食等が禁じられます。役所や企業の勤務時間も大幅に短縮され、スーパーやレストランも日中は営業せず、夕方から明け方までの営業となります。また例年、ラマダンの午後になると、眠気と空腹のせいからか交通事故が多発します。

しかし本年は新型コロナウイルスの影響で当国全土において都市封鎖令等が施行されており、ラマダン特有の喧騒も見られません。

さてこの当国における新型コロナウイルス対応には目を見張るものがあります。メッカとメディナというイスラムの二大聖地を擁する当国は世界各国から毎年8百万人以上の巡礼者を受け入れます。この受入れの為に中途半端な対策は許されません。

例えば、ある都市で感染者急増の兆しがみられると、直ちに完全封鎖措置がとられます。また「明日から15時～翌6時まで外出禁止！」と突然に発表され、その数日後には「24時間外出禁止！」に改められたりします。

一見しますと非常に窮屈そうですが、実態はそうでもありません。必要最低限の買い物には行けますし、何よりも各措置の施行が急すぎて文句を言う暇もありません。また各種規制は公平かつ一律に適用され、皆同じ状況にあることから「隣の芝が青く見える」こともありません。

もちろん、絶対君主制だからできる事だとの見方もあるかもしれません。しかし、肌感覚では多くの人々が「インシャ・アッラー(神がお望みなら)」とまさに諦観しているように見えます。イスラム教徒は、良い時も悪い時も絶対の神であるアッラーの思し召しのままにと物事を捉えるそうですが、現在のような新型コロナウイルスの猛威を目の当たりにしますと、「人間が万事コントロールできる」と考えることは実は傲慢ではないかとも思えてまいります。

とは言え、かれこれ一年近く帰国しておりませんので、人智を尽くし国際線の運航が再開されることを願うばかりです。

---

## 情報募集中

---

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、  
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、  
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

---

## 本メールマガジンについて

---

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は  
「配信不要」と明記してglea@npo-glea.org迄ご連絡下さい。

=====  
発行元:NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション  
発行責任者:野村 美明  
編集者:GLEA事務局 野村亜美  
(TEL)070-6560-2633(担当者障害のためしばらくの間通話できません)  
(FAX)06-6853-3081  
(E-mail)glea@npo-glea.org